

J Rの業務外注化を止めるためのニュースです。感想や意見、現場の情報などをお寄せ下さい。(メール) dc-info@deluxe.ocn.ne.jp

外注化阻止は第2ラウンドに

動労千葉 10・1 外注化をめぐる闘いの教訓②



日比谷野外音楽堂で全国労働者集会が開催され5800人が参加しました。動労千葉や動労水戸などがズラリと登壇し、外注化阻止の闘いを報告しました(11月4日)

外注化を止める闘いはこれから第2ステージに入ります。JRは、外注化の提案から12年間かけても、動労千葉をつぶすことも、雇用や賃金を破壊することもできませんでした。一部外注化で12年もかかった上に、今度は強制出向になった労働者を転籍し、非正規雇用にするまであと何年かかるのか？会社はけっして万端の力を持つていゝるわけではないのです。労働組合のもとに労働者が団結してちゃんと反対すれば、外注化や非正規雇用化を止めることはできるのです。

インドネシアで 200万人ゼネスト

インドネシアで3日、複数の労働組合が賛同し、インドネシア最大のゼネストを実施した。ゼネストは、多数の労働者が参加し、多くの工場や店舗が閉鎖された。ジャカルタ近郊の工業団地で3日、バイクに分類して労働条件の改善を求める労働者たち＝AFP時事



動労千葉は今後、JR本体だけでなく外注先も組合に組織化します。あらゆる問題について、労働者の側が踏んばって団結を広げたら、今度は会社や東労組の側が崩れ始めます。あらゆる矛盾がそういふ臨界点、沸騰点に向かっていきます。外注化・強制出向の差し止め訴訟も大きな勝負になります。偽装請負を粉砕して、検修職場の業務をJR本体に戻すことができたら、東労組は崩壊します。

インドネシアでは10月3日、派遣・請負労働の廃止、賃金の引き上げを掲げて約200万人のゼネストが行われました。非正規雇用の撤廃、外注化反対は世界的なテーマです。逆に言えば、企業が生き残るために世界中で非正規雇用化やアウトソーシングが当たり前のように行われているのです。

外注化反対は、JRの中だけの問題ではなくて世界の労働運動と共通です。

実際、韓国の民主労総ソウル地域本部は、JRの検修・構内業務の外注化強行に対して、動労千葉の闘いを激励するために日本大使館へ抗議行動を行ってくれたのです。